

審議会等の会議結果報告

1 会議名	令和2年度第2回津市入札等監視委員会
2 開催日時	令和2年11月12日(木) 午後2時から午後3時まで
3 開催場所	津市役所本庁舎 4階庁議室
4 出席した者の氏名	(津市入札等監視委員会委員) 西川源誌、岡島賢治、小川友香、奥島要人、山下謙一郎 (事務局) 総務部長 荒木忠徳 総務部次長 稲垣篤哉 調達契約課長 織田充彦 調達契約課工事契約担当主幹 柿木伸介 調達契約課工事契約担当副主幹 岡本慎哉 調達契約課主査 井原崇視 上下水道管理局長 浅井英幸 上下水道管理局次長 野田浩司 上下水道管理課長 稲森文彦 上下水道管理課契約財産担当主幹 岩城孝 上下水道管理課契約財産担当 中出尊志 河川排水推進室長 谷中勝則 水道工務課長 山崎浩史 水道施設担当参事(兼)水道施設課長 石黒司一
5 内容	(1) 委員長の選任 (2) 委員長職務代理者の指名 (3) 入札・契約に関する報告について ア 入札及び契約手続の運用状況 イ 指名停止措置等の運用状況 (4) 入札等監視業務について 入札・契約抽出事案の審議 (5) その他
6 公開又は非公開	公開
7 傍聴者の数	0人
8 担当	総務部調達契約課工事契約担当 電話番号 059-229-3122 E-mail 229-3121@city.tsu.lg.jp

議事の内容 別紙のとおり

(1)及び(2) (略) 委員長 西川氏 職務代理者 岡島氏

(3) 入札・契約に関する報告について

ア 入札及び契約手続の運用状況

Q 入札中止、不調となった案件が多くありますが、どのような理由が考えられるでしょうか。

A 調達契約課発注の5件につきましては、4件が建築一式で発注しています。建築一式での発注案件にしては設計金額が低い案件でしたので、入札参加者にとっては魅力に乏しかったのではないかと推測しております。

Q 材料費が高騰していることは影響していないのでしょうか。

A 材料費の高騰が入札に参加されなかった直接の原因とは考えておりませんが、設計金額が高く規模の大きい工事へ応札する傾向はございます。

Q 不調となった2ページのNo. 3、No. 4について、No. 3は入札参加者5者全者が最低制限価格未満により失格となったことで不調となり、再発注したNo. 4の入札参加者についてもNo. 3と同じ5者との説明がありましたが、No. 4の入札は最低制限価格未満にならないようにNo. 3より高い金額で入札する必要があります。同じ工事に対する同じ入札参加者からの入札であり、入札参加者としてはより安い金額で受注できると入札しているのに、結果的には余計な税負担となったのではないのでしょうか。

A No. 4の入札結果から、落札率が89.7%であり落札金額においては、高止まりにはなっておらず、適正に入札が執行できたものと考えられます。

Q 設計金額も高額な工事ですが、同じ内容の工事に対してNo. 3の入札金額で受注できるとしているのに、より高い金額で入札する必要がありますよね。業者としては良いことだと思いますが、市としては税を原資としていることを考えると、もっと安い支出で工事の施工ができたのに、支出が増えた状況になったことに対して、どのような認識を持っているのかお教えいただきませんか。

A 最低制限価格につきましては地方自治法施行令に規定されており、最低制限価格でもって、工事の品質確保、適正な履行を確保しようとしているものです。本市の最低制限価格の設定については、国の公契連モデルの算式を準用しており、最低制限価格は工事の確実な履行を確保するため、公平かつ適正に設定しておりますので、御理解いただければと思っております。

Q これまでの委員会においても最低制限価格制度に対する意見は多く

あったと思います。最低制限価格制度そのものの議論にもなろうかと思いますが、最低制限価格を僅か1万円下回った金額であっても、適正な履行、品質の確保ができなくなることはないと思います。これまでも入札参加者のほとんどが最低制限価格未満で失格となる中、予定価格とほぼ同額の入札者が落札者となり、税負担が増大する案件もありました。これらのことは最低制限価格制度における課題として認識すべきではないでしょうか。

A 御指摘いただきましたことにつきましては、課題があるものと認識しております。

Q 最低制限価格を設定しない場合、受注の低入札化、工事の手抜きなど品質が確保されなくなるおそれもあるため、最低制限価格制度を採用しているのですが、最低制限価格を下回った場合に失格とすることは制度上仕方がないこととはいえ、課題もあるところだと思います。いずれにしても、適正な制度の運用が重要だと思います。

No. 3、No. 4について、工事内容の変更はないとの説明がありましたが、予定価格は僅かですが変更しています。どのような理由からでしょうか。

A 最新の積算単価を適用し、主にスクラップの買い取り価格を変更したため、それに伴い予定価格が変更しております。

Q 変更した内容の入札参加者への周知はどのようにしているのですか。

A 発注時にホームページで公開します、工事費積算参考資料に記載しています。

イ 指名停止措置等の運用状況

Q 措置期間を1月としていますが、津市建設工事等指名停止基準の措置期間は1月以上6月以内となっています。措置期間を1月とした基準はあるのですか。

A 基本的には短期の1月を基本としています。その中で、複数の法令に違反している、複数の契約を解除しなければならなかったことなどを考慮して総合的に判断し、措置期間を決定しております。

(4) 入札等監視業務について

入札・契約抽出事案の審議

(ア) 令和2年度河川市交第1号

(仮称) 津西会館別館造成工事

Q 入札参加者17者のうち、16者が最低制限価格未満による失格、残る1者が落札率99.99%で落札しており、あまりない事例ですので抽出しました。落札者については予定価格の範囲内の入札であるので問

題はありませんが、最低制限価格未満により失格となったNo. 16の有限会社ヤマト産業の入札金額は3,278万円で、450万円以上安い金額で施工できたといえます。最低制限価格制度とはいえ、最低制限価格を僅か1万円下回っているにすぎません。結果として落札率が高く、税負担が大きくなった案件ですので、課題として御認識していただければと思います。

A 本件のような事例がありますと、市民の皆様もこのようなことでのいいのかという思いはあろうかと思えます。一方で、入札制度の決まりごととして、低入札化、粗雑工事の防止、その抑止も目的として最低制限価格制度を採用しておりますが、委員御指摘のとおり、最低制限価格を僅かでも下回った場合に適正な履行ができないのかという部分については課題があるものと認識しております。最低制限価格の算出方法などは国などの動向も注視しながら継続的に検討していかねばならないと考えております。現行の制度上、結果として本件のような入札結果となることもございますので、課題として認識しているところです。

Q 落札者の入札金額について、積算した結果であるのか、受注を想定せず予定価格とほぼ同額で入札したのか、どのように分析されているのでしょうか。後者の場合、施工を任せていいのかという懸念もあろうかと思えます。

A 受注者への聞取りなどは行っていませんので推測になりますが、応札された以上、請負の意思を示しているものであり、受注していただくことについて問題はないものと判断しております。入札金額については、会社の経営であるとか、手持工事の状況なども考慮し、予定価格付近の金額であれば受注できるとの判断のもと、入札されたのではないかと考えています。

A 予定価格の範囲内の入札ですので問題ございません。今後についても適正な予定価格の設定と、適切な最低制限価格の設定に努めてまいります。

Q No. 16の有限会社ヤマト産業とNo. 15のBelive株式会社の入札金額は、予定価格の何パーセントになっていますか。

A 有限会社ヤマト産業が87.78%、Belive株式会社が87.72%です。

Q 最低制限価格は、予定価格の何パーセントになっていますか。

A 予定価格の87.8%です。

○ 本件のような入札結果となった案件は、これまでも度々指摘されており、何とかならないのかと指摘することが多くなっていますね。

※ 本件については、一部今後に検討を要するもののそれ以外はおおむね

適正に処理されているものと認める。

(イ) 令和2年度水工第27号

半田及び神戸地内配水管布設工事

Q 抽出案件No. 1と同様に、無効1者を除く31者のうち大多数の29者が最低制限価格未満により失格となっています。このような結果になったことについてどのように分析されていますか。予定価格の設定も適切であったのかなどの分析もされたのでしょうか。

A 失格した29者全てが11万円の範囲内に収まっていることから、最低制限価格の増減調整の読み合いの結果、失格者が多くなったのではないかと考えています。

入札結果全体においても、入札参加者31者が29万円の範囲内での応札であったことから、設計金額が比較的高額であり、入札参加者の受注意欲も高かったものと考えております。

○ 予定価格とほぼ同額の業者が受注することとなった抽出案件No. 1とは異なり、各入札者が積算された結果が入札結果に反映していると思いますし、競争性も確保された案件ではないでしょうか。

※ 本件については、おおむね適正に処理されているものと認める。

(ウ) 令和2年度水施第9号

川北団地配水池解体工事

Q 無効1者を除き、入札者全者が最低制限価格未満による失格又は同額でくじ引きにより落札者を決定した案件で、最低制限価格未満による失格と、くじ引きといずれかに分かれているため抽出しましたが、くじ引きで落札者を決定することについて、業者から不満、要望など聞くことはないのでしょうか。

A 本件入札参加者からは特にございませんでした。

A 落札者をくじ引きで決定することについては、積算結果が報われないなどもどかしさを感じるという御意見を伺うことはございます。くじ引きを避けるためということではございませんが、より競争性を確保するため、予定価格の事後公表や総合評価落札方式の試行を実施しております。試行結果を受けて、今後の契約制度について検討してまいります。

Q 入札公告の参加資格に関する事項で、「産業廃棄物の収集及び運搬の許可を有すること」をその他要件としていますが、その要件を付す理由を教えてください。廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定では、元請事業者に対して、収集及び運搬の許可自体は必要ないと思いますが、入札参加資格要件としているのはどのような理由からでしょうか。

A 解体工事で排出される廃棄物は、建設廃棄物に該当しますので、産業廃棄物の収集及び運搬が必要となります。そのため、産業廃棄物の収集及び運搬の許可を有することを入札参加資格要件としています。

Q 元請事業者に対して、収集及び運搬の許可は必要ないと思いますが。

A 元請事業者であっても、適正な廃棄物の処理という観点から元請事業者が収集及び運搬の許可を有していることを入札参加資格要件とすることにより、我々発注者としましても、安全・安心して施工していただけることとしています。

Q 施工に当たっては、元請事業者に対して、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に規定する収集及び運搬の許可は必要ないものの、許可を有する業者であることを入札参加資格要件としているということですね。

A そうです。

Q 最低制限価格制度については、健全な建設業者の育成の観点からもいいものだと思いますが、制度の見直し、課題を検討することに際し、何か基準となるものはあるのでしょうか。

A 本市の最低制限価格については、国の公契連モデルを準用しておりますが、国の公契連モデルは社会情勢などの変化に応じた改訂が行われております。その趣旨、内容をしっかり把握したうえで、本市の最低制限価格制度に適用するかについては、十分に検討していかなければならないと考えています。最低制限価格制度をどのように見直したとしても、抽出案件のような事例は発生すると思います。ただし、発生する必要性がどこまであるのかが問題であると考えております。決してくじ引きが多い、最低制限価格未満による失格が多いからではなく、この価格が適正であるかという観点から見直しを検討すべきものであると考えております。

Q 統計結果を分析して、津市独自で見直すということはないということですか。

A 本市独自で見直すことは難しいのかなと思っています。三重県、県内他市の状況も注視しながら検討してまいります。

○ 本件の入札結果を見る限り、積算しやすい内容で、最低制限価格が読みやすい案件であったということですね。

※ 本件については、適正に処理されているものと認める。

事後審査型条件付一般競争入札

NO.1

公告日	令和2年8月3日	工事担当課	河川排水推進室	
工事名	令和2年度河川市交第1号 (仮称)津西会館別館造成工事			
工事場所	津市 観音寺町	地内		
工事概要	掘削工 2,100m ³ コンクリートブロック工(コンクリートブロック積) 195m ² 側溝工 124m			
工期	契約締結の日から 令和3年2月26日 まで			
発注業種	土木一式			
参加資格に関する事項	建設業許可	特定・一般		
	所在地要件	市内本店		
	格付要件	あり		
	地域・格付要件	【ブロック】津・香良洲	【地区】津・香良洲	【格付】B
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
	同種工事実績要件			
	技術者要件	主任(監理)技術者	2級土木施工管理技士(土木)又は同等以上の者(専任配置)	
現場代理人		常駐配置(主任技術者と兼務可)		
その他要件				
設計図書 の閲覧	閲覧期間	本公告の日から 令和2年8月28日 まで		
	閲覧場所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」		
設計図書 の購入	購入期間	本公告の日から 令和2年8月28日 まで		
	販売店	(有)オグラ 津市垂水2870-20 059-228-9811		
設計図書等 に関する 質問	提出期限	令和2年8月12日 午後5時 まで(指定の質問書を使用すること)		
	回答日	令和2年8月17日 ホームページにて回答		
	提出先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) F A X 059-229-3333		
入札方法等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	令和2年8月28日 必着		
	郵送先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛		
開札日時 及び場所	令和2年9月2日 午前9時00分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予定価格	37,345,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前金払	有			
部分払	無			
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・配置技術者について、3ヶ月以上の雇用関係が継続していること。			

予 定 価 格 37,345,000 円
落 札 価 格 37,340,000 円
最低制限価格 32,790,000 円

すべて税抜き

落 札 率 99.99 %

下記入札金額に1.1を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

	入 札 者	入札金額	備考
1	(株)ALOUD	31,810,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(株)佐脇建設	32,660,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(株)金谷組	32,670,000	失格(最低制限価格未滿)
4	(株)西出	32,680,000	失格(最低制限価格未滿)
5	(株)東洋光和	32,690,000	失格(最低制限価格未滿)
6	(株)朝日管清興業	32,700,000	失格(最低制限価格未滿)
7	(有)幸設備工業	32,700,000	失格(最低制限価格未滿)
8	(有)ライズ	32,710,000	失格(最低制限価格未滿)
9	(株)川口組	32,720,000	失格(最低制限価格未滿)
10	田山建設(株)	32,720,000	失格(最低制限価格未滿)
11	(株)伊勢組	32,740,000	失格(最低制限価格未滿)
12	中村造園(有)	32,750,000	失格(最低制限価格未滿)
13	西栄建設(株)	32,750,000	失格(最低制限価格未滿)
14	鍛冶清水道(株)	32,760,000	失格(最低制限価格未滿)
15	Belive(株)	32,760,000	失格(最低制限価格未滿)
16	(有)ヤマト産業	32,780,000	失格(最低制限価格未滿)
17	(有)黒田工業	37,340,000	落札決定

事後審査型条件付一般競争入札

NO.2

公 告 日	令和2年6月22日	工 事 担 当 課	水道工務課	
工 事 名	令和2年度水工第27号 半田及び神戸地内配水管布設工事			
工 事 場 所	津市 半田及び神戸	地内		
工 事 概 要	配水管布設工 DIP 100mm 1,188.2m 配水管布設工 PP 50mm 1.4m 仕切弁設置工 100mm～ 50mm 9箇所 消火栓設置工 単口地下式 1箇所 舗装本復旧工 3,690m ²			
工 期	契約締結の日から 令和3年1月29日 まで			
発 注 業 種	土木一式（配水管工事）			
参 加 資 格 に 関 する 事 項	建設業許可	特定		
	所在地要件	市内本店		
	格付要件	A 1		
	地 域 ・ 格 付 要 件	【ブ ロック】	【地区】	【格付】
		【ブ ロック】	【地区】	【格付】
		【ブ ロック】	【地区】	【格付】
		【ブ ロック】	【地区】	【格付】
	同種工事 実績要件			
技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の監理技術者(専任配置)		
	現場代理人	常駐配置(監理技術者と兼務可)		
その他要件	津市水道事業指定給水装置工事事業者である者 元請けとして、上下水道事業局が指定する講習会等を修了した者を適正配置できる者			
設 計 図 書 の 閲 覧	閲覧期間	本公告の日から 令和2年7月13日 まで		
	閲覧場所	上下水道管理課・津市ホームページ「入札・契約」		
設 計 図 書 の 購 入	購入期間	本公告の日から 令和2年7月13日 まで		
	販売店	創作工房ネオ 津市一志町井関96-1 059-293-6100		
設 計 図 書 等 に 関 する 質 問	提出期限	令和2年7月1日 午後5時 まで(指定の質問書を使用すること)		
	回答日	令和2年7月8日 ホームページにて回答		
	提出先	上下水道管理課契約財産担当(津市上下水道庁舎1階) F A X 059-237-5819		
入 札 方 法 等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	令和2年7月13日 必着		
	郵送先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市上下水道管理局 上下水道管理課		
開 札 日 時 及 び 場 所	令和2年7月16日 午前9時45分 津市上下水道庁舎2階 入札室			
予 定 価 格	63,390,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前 金 払	有			
部 分 払	無			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・配置技術者について、3ヶ月以上の雇用関係が継続していること。 ・上下水道事業局が指定する講習会等とは、公益社団法人日本水道協会の配水管工技能講習会、一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会の継手接合研修会(耐震管口径450mm以下)又は鑄鉄管製造メーカーの配管技能講習会(口径450mm以下)をいう。 			

予 定 価 格 63,390,000 円

落 札 価 格 56,350,000 円

最低制限価格 56,300,000 円

すべて税抜き

落 札 率 88.89 %

下記入札金額に1.1を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

	入 札 者	入札金額	備考
1	北嶋建設(株)	56,160,000	失格(最低制限価格未満のため)
2	大和建设(株)	56,160,000	失格(最低制限価格未満のため)
3	(株)林組	56,170,000	失格(最低制限価格未満のため)
4	(有)牛田水道	56,180,000	失格(最低制限価格未満のため)
5	(有)丸三建設	56,180,000	失格(最低制限価格未満のため)
6	本州舗装(株)	56,180,000	失格(最低制限価格未満のため)
7	坂倉水道(株)	56,190,000	失格(最低制限価格未満のため)
8	(株)河合組	56,190,000	失格(最低制限価格未満のため)
9	金子工業(株)	56,190,000	失格(最低制限価格未満のため)
10	勢和建设(株)	56,190,000	失格(最低制限価格未満のため)
11	(有)丸新建設	56,200,000	失格(最低制限価格未満のため)
12	吉村工業(株)	56,210,000	失格(最低制限価格未満のため)
13	(株)増川配管設備	56,210,000	失格(最低制限価格未満のため)
14	(株)ロッシュ	56,210,000	失格(最低制限価格未満のため)
15	(株)藤田組	56,210,000	失格(最低制限価格未満のため)
16	河芸建設(株)	56,220,000	失格(最低制限価格未満のため)
17	(有)安芸土木	56,220,000	失格(最低制限価格未満のため)
18	(株)藤久建設	56,220,000	失格(最低制限価格未満のため)
19	(株)ティー・エス・ケー	56,230,000	失格(最低制限価格未満のため)
20	(有)前田土木建設	56,230,000	失格(最低制限価格未満のため)
21	(株)藤谷建設	56,230,000	失格(最低制限価格未満のため)
22	東海土建(株)	56,240,000	失格(最低制限価格未満のため)
23	(有)前川組	56,240,000	失格(最低制限価格未満のため)
24	(株)磯田土建	56,240,000	失格(最低制限価格未満のため)
25	田中土木(株)	56,260,000	失格(最低制限価格未満のため)
26	安濃建設(株)	56,260,000	失格(最低制限価格未満のため)
27	(株)広山建設	56,260,000	失格(最低制限価格未満のため)
28	(株)カンキョー	56,270,000	失格(最低制限価格未満のため)
29	(株)佐南組	56,270,000	失格(最低制限価格未満のため)
30	(有)小林組	56,350,000	落札決定
31	(有)大村建設	56,450,000	
32	(株)ジェイエイ津安芸	無効	技術者を専任で配置できないため

公告日	令和2年8月3日	工事担当課	水道施設課	
工事名	令和2年度水施第9号 川北団地配水池解体工事			
工事場所	津市 大里川北町	地内		
工事概要	解体 川北団地配水池 鋼製 W7.0m×D7.0m×H20.0m 外構、場内整備 *上記に係る解体工事 一式			
工期	契約締結の日から	令和3年2月26日	まで	
発注業種	解体			
参加資格に関する事項	建設業許可	特定・一般		
	所在地要件	市内本店		
	格付要件	A1		
	地域・格付要件	【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
	同種工事実績要件	過去10年間(平成22年度以降)に施工が完了した官公庁等元請又は下請実績で以下のとおり解体又はとび・土工・コンクリート工事等で発注された解体工事等(建築一式工事等に含まれるものを除く)		
技術者要件	主任(監理)技術者	2級土木施工管理技士又は同等以上の者(専任配置)		
	現場代理人	常駐配置(主任技術者と兼務可)		
その他要件	産業廃棄物の収集及び運搬の許可を有すること			
設計図書の閲覧	閲覧期間	本公告の日から	令和2年8月31日 まで	
	閲覧場所	上下水道管理課・津市ホームページ「入札・契約」		
設計図書の購入	購入期間	本公告の日から	令和2年8月31日 まで	
	販売店	(有)オグラ 津市垂水2870-20 059-228-9811		
設計図書等に関する質問	提出期限	令和2年8月19日	午後5時 まで(指定の質問書を使用すること)	
	回答日	令和2年8月26日	ホームページにて回答	
	提出先	上下水道管理課契約財産担当(津市上下水道庁舎1階) F A X 059-237-5819		
入札方法等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	令和2年8月31日 必着		
	郵送先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市上下水道管理局 上下水道管理課		
開札日時及び場所	令和2年9月3日 午前11時15分 津市上下水道庁舎2階 入札室			
予定価格	39,587,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前金払	有			
部分払	無			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・同種工事実績要件における官公庁等とは、国の機関(独立行政法人、公団、事業団その他政令で定める法人を含む。)、都道府県、市町村等及びコリンス登録された公益民間企業(交通(鉄道、空港)、資源エネルギー(電気、ガス、石油)、通信会社等)とする。 ・配置技術者について、3ヶ月以上の雇用関係が継続していること。 			

予 定 価 格 39,587,000 円
 落 札 価 格 35,620,000 円
 最低制限価格 35,620,000 円

すべて税抜き

落 札 率 89.98 %

下記入札金額に1.1を乗じた金額が申込価格です。 (単位:円)

	入 札 者	入札金額	備考
1	安濃建設(株)	35,350,000	失格(最低制限価格未満のため)
2	(株)三和工務店	35,510,000	失格(最低制限価格未満のため)
3	(株)南山建設	35,530,000	失格(最低制限価格未満のため)
4	(有)丸新建設	35,540,000	失格(最低制限価格未満のため)
5	(株)桐山興業	35,560,000	失格(最低制限価格未満のため)
6	(株)ジェイエイ津安芸	35,590,000	失格(最低制限価格未満のため)
7	(株)伊勢組	35,600,000	失格(最低制限価格未満のため)
8	大和建设(株)	35,610,000	失格(最低制限価格未満のため)
9	(有)丸木	35,620,000	
10	(株)ティー・エス・ケー	35,620,000	
11	(株)ニーズ	35,620,000	
12	草深林業(株)	35,620,000	
13	(株)西出	35,620,000	落札決定
14	(株)山商	35,620,000	
15	(株)ロッシュ	35,620,000	
16	(有)安芸土木	35,620,000	
17	(株)佐南組	35,620,000	
18	(株)藤谷建設	35,620,000	
19	(有)大村建設	35,620,000	
20	河芸建設(株)	無効	格付要件を満たしていないため